

(1)重点施策の目標

施策の方向	施策の柱	施策の項目	目標	現状		H28年度 上半期の進捗状況	主管課
				27年度	28年度		
「環境市民」による活動の促進	「環境市民」をふやします	幼稚園・小中学校などにおける環境教育の充実	わかば環境ISOで独自の分野に取り組んでいる幼稚園・小中学校数	53園・校	56園・校	平塚市立小中学校全43校、平塚市立幼稚園全5園、私立幼稚園6園の計54校(園)が、それぞれ共通メニュー及び独自メニューの実践に引き続き取り組んでいる。	教育総務課
	「環境市民」の取組や連携を支援します	市民活動や企業の取組に対する支援	環境ファンクラブの会員数	105人	200人	緑化まつりやひらつか環境フェア等を実施し、ひらつか環境ファンクラブの活動を周知し、会員登録者数は増加傾向にあるが、目標の達成には至っていない。今後も、様々なイベント活動に合わせて当クラブの活動をPRし、会員数の増加を目指していく。	環境政策課
			平塚市環境共生型企业懇話会の参加企業延べ数	55企業	100企業	9月21日現在の参加企業延べ数 27企業 (内訳) ・第1回懇話会 9企業 ・第2回懇話会 8企業 ・環境フェアへの展示 4企業 ・第1回役員会 6企業	産業振興課
自然環境の保全と再生	生物多様性を保全します	生物多様性の保全対策の推進	自然についての講座、観察会等の参加人数	48人	45人	セミの抜け殻を調べる行事(2回、33人)、平塚学講座(生物分野、1回 26人)を開催し、自然や動植物に親しむ機会を提供し、環境との関わりを学んだ。	博物館 環境政策課
	里山を保全し再生します	里山の保全・再生とふれあいの推進	里山保全モデル事業の開催回数・参加人数	7回 99人	6回 90人	5月に 第1回 平塚市土屋頭無地区里山保全協議会を開催し、市民ボランティアや里山保全団体など19人が参加した。 第2回は10月に開催予定であり、3月まで毎月開催する。	環境政策課
	農地を保全し活用します	農業の活性化と農業とのふれあいの推進	耕作放棄地面積	11.1ha	2.7ha	耕作放棄地対策部会の活動にてヤギを放牧し、どの程度耕作放棄地対策になるかを確かめる実証実験を行った。実験結果をふまえて、今後のヤギの利用へつなげられるか、耕作放棄地対策部会にて話し合いを継続することとした。	農水産課
市民農園数			24箇所 (1,235区画)	25箇所	市民農園の候補地の募集のため湘南農業協同組合の組合員へ開設案内チラシを回覧し周知したが、市民農園開設に適切な候補地が挙がらなかったため、今年度は新たに市民農園を開設しないこととした。	農水産課	

施策の方向	施策の柱	施策の項目	目標	現状		H28年度 上半期の進捗状況	主管課
				27年度	28年度		
都市環境の 保全と創造	うるおいとや すらぎのある まちにします	みどりのネットワークの 形成	市民1人当たりの都 市公園の面積	5.50㎡	5.50㎡	供用開始した公園が上半期にはなく、人口の増減も大きく変動がなかったため、平成27年度時点と変わりがない。	みどり公園・ 水辺課
		さわやかで清潔なまち づくりの推進	美化推進モデル地区 の指定	4地区	4地区		
地球環境保 全への貢献	地球温暖化 防止に取り組 みます	新エネルギーの導入 促進	一般住宅の太陽光発 電システムによる発 電力	-	事業終了 —	—	環境政策課
		くらしや事業活動にお ける環境への配慮の 促進	「ひらつかCO2 CO2プ ラン」に取り組んだ人 数	1,0721 人	10,000人 12,454	小中学生編と一般家庭編に12,454人の参加者数があった。	環境政策課
			平塚市環境共生型企 業懇話会の参加企業 延べ数(再掲)	55企業	100企業		
	循環型社会を つくります	廃棄物の発生抑制・資 源化・適正処理の推進	市民1人が1日に排出 するごみの量	908g	910g	年度を通しての実績値であり、年度途中では計れない。 なお、ごみの減量を呼び掛けるチラシの配布等の推進 施策は実施している。	循環型社会 推進課
			ごみの資源化率	24.9%	25.0%	年度を通しての実績値であり、年度途中では計れない。 なお、資源化率の向上に寄与する剪定枝の各戸収集 を行った。	循環型社会 推進課

(2)重点施策の具体的な取組

施策の方向	施策の柱	施策の項目	具体的な取組内容	事業計画 (下線は変更後)		28年度			主管課	
				28年度	28年度	上半期(予定)	上半期実績	下半期予定		
										28年度
「環境市民」による活動の促進	「環境市民」をふやします	幼稚園・小中学校などにおける環境教育の充実	①幼稚園・保育園・小中学校での環境学習の推進	「わかば環境ISO」の推進	「わかば環境ISO」の推進	幼稚園・小中学校での取組の推進 ホームページにおける取組状況の発信(年2回更新等)	前年度の反省を踏まえ、各校(園)で計画を作成し、実践を行う。	各校(園)で共通メニュー及び独自メニューについて計画を作成し実践している。 小学校1校、中学校1校、幼稚園1園の計3校(園)の取組み事例を紹介するためにホームページを更新する準備をした。	前期に続き、継続的な実践を重ね、外部評価者により、取組み状況の確認を行う。 平成28年度の取組み報告に基づいた各校(園)の主な取組み事例を紹介する。	教育総務課 教育指導課 環境政策課
				保育園における環境への取組の促進	保育園における環境への取組の促進	民間幼稚園での「わかば環境ISO」の取組の促進	私立幼稚園園長会等で取組みの啓発に努める。	私立幼稚園園長会で参加について呼びかけを行った。	私立幼稚園に訪問して制度の紹介、参加の呼びかけを行う。	
			「わかば環境ISO」の推進	「わかば環境ISO」の推進	環境配慮に関する学習や家庭への普及・啓発の実施(公立保育園全園で実施)	ゴーヤ等を利用した緑のカーテンに積極的に取り組む。特に、夏場の水利用に配慮する。	ゴーヤ等を利用した緑のカーテンに積極的に取り組む。特に、夏場の水利用に配慮した。	ゴーヤ等を利用した緑のカーテンに積極的に取り組む。特に、夏場の水利用に配慮した。	廃材を利用した作品を作るなど、イベント等で積極的にリサイクルを行う。	保育課
			民間保育園での環境配慮物品の利用促進等(全園に協力依頼)	民間保育園での環境配慮物品の利用促進等(全園に協力依頼)	民間保育園での環境配慮物品の利用促進等(全園に協力依頼)	継続して環境に配慮してもらうよう呼びかける。	環境配慮行動チェックシートを配布し、環境に対する意識を高めてもらった。	継続して環境に配慮してもらうよう呼びかける。		
②学校などでの環境学習の支援	「ごみ学級」等の実施	「ごみ学級」等の実施	全小学校28校で実施	市内小学校28校の4年生を対象に実施予定。	今年度から環境事業センター施設見学と合同で、ごみ学級を実施している。28校中26校2,039名の生徒が参加した。	今年度実施予定は終了した。	循環型社会推進課 環境政策課			
	環境学習教材や情報の提供	環境学習教材や情報の提供	教材の貸出、環境学習ガイドホームページの更新、他団体等との連携の施行等	・「わたしたちの平塚」の新3年生への配布。 ・環境学習教材の貸し出し。	・教材の貸出について、ホームページや各イベント等で周知したが、教材の貸し出しは無かった。 ・環境学習ガイドホームページについて、市内各小学校へ周知チラシを配架した。 ・「わたしたちの平塚」を新小学3年生に配布した。	・教材の貸出について、ホームページや各イベント等で周知する。 ・「わたしたちの平塚」の必要部分の改定と、新小学3年生への配布準備をする。				

(2)重点施策の具体的な取組

施策の方向	施策の柱	施策の項目	具体的な取組内容	事業計画 (下線は変更後)		28年度			主管課	
				28年度	28年度	上半期(予定)	上半期実績	下半期予定		
「環境市民」による活動の促進	「環境市民」の取組や連携を支援します	市民活動や企業の取組に対する支援	「環境活動支援事業」等による支援	「環境活動支援事業」等による支援	助成金交付講座開催 情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・環境市民講座、緑化まつり、ひらつか環境フェアで、環境に関する意識啓発や、ひらつか環境ファンクラブの活動紹介を行う。 ・27年度助成を受けた市民活動団体の活動の成果報告会を開催する。(4月) ・28年度の助成が決定した団体に助成金を交付する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全活動を率先して行う市民を増やすため、環境市民講座を行った。また、緑化まつり及びひらつか環境フェアに出展した。 ・平成28年4月23日に、27年度助成を受けた市民活動団体5団体の活動の成果報告会を開催した。 ・28年度の助成が決定した4団体に助成金を交付。うち2団体は環境保全に関する活動をテーマとした団体であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上半期の実施状況を振り返るとともに、翌年度に向けた取組を検討する。 ・28年度助成対象の団体に中間ヒアリングを実施し、事業の進捗状況を確認する。(11月) ・29年度の助成分について審査会を実施する。環境保全をテーマとした活動も助成の対象となる。(3月) 	環境政策課 協働推進課	
			環境保全活動団体への支援	環境保全活動団体への支援	事業費の助成 研修会等の開催 情報提供等	<ul style="list-style-type: none"> ・公園愛護会連絡協議会総会の開催 ・会報の発行 ・情報提供、活動支援等 ・緑化モデル団体総会の開催 ・ごみ減量化推進委員会全体研修会の開催、会報の発行・回覧、各種イベント・キャンペーンへの参加 ・平塚市美化推進員長連絡協議会の開催、各種キャンペーンへの参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園愛護会165団体へ補助金・交付金の交付、会報の発行(1回目)、総会の開催 ・緑化モデル団体総会の開催 ・(ごみ減)平成28・29年度推進員を対象に全体研修会を開催。会報の発行・回覧支援。緑化まつり、おもしろリサイクルフリーマーケットへ参加、生ごみ水切りキャンペーンの実施を支援した。 ・(美化推進)平成27・28年度推進委員長を対象に連絡協議会を開催。春のまちぐるみ大清掃の実施を支援した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園愛護会研修会の実施、会報の発行(2、3回目)、第2回事業の開催 ・緑化モデル団体役員会の開催 ・(ごみ減)さわやかで清潔なまちづくり条例キャンペーン、マイバッグ持参率調査及びキャンペーン、各地区公民館まつり参加への支援を行う。 ・(美化推進)秋のまちぐるみ大清掃、さわやかで清潔なまちづくり条例キャンペーン実施の支援を行う。 	循環型社会 推進課 みどり公園・ 水辺課	
			平塚市環境共生型企業懇話会の開催	平塚市環境共生型企業懇話会の開催	懇話会の開催 活動発表	施設見学や講演会等を開催し、その他に役員会とパネル展示等による活動発表を行う。	施設見学と講演会を開催し、役員会も開催した。また、パネル展示等による活動発表を環境フェアで行った。	施設見学と事例研究会を開催し、その他に役員会とパネル展示等による活動発表を行う。	産業振興課	
		②環境にやさしい企業づくりの支援	公害関係法令に関する情報提供	公害関係法令に関する情報提供	公害関係法令に関する説明会の開催、ホームページによる情報発信等	公害関係法令に関する説明会の開催、ホームページによる情報発信等	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページでは、随時情報発信を行う。 ・事業場立入時に、最新の情報をチラシ等で周知する。 ・事業者説明会の内容、対象事業場について検討を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公害関係法令に係る情報発信を行った。 ・事業場立入時に、公害関係法令のチラシの配布を行った。(51社) ・事業者説明会の実施に向けて、内容、対象事業者の検討を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法令改正、その他必要な情報について、随時発信に努める。 ・大気汚染関係立入時に啓発チラシを配布する。 ・事業者説明会を12月に実施する。 	環境保全課

(2)重点施策の具体的な取組

施策の方向	施策の柱	施策の項目	具体的な取組内容			事業計画 (下線は変更後)	28年度			主管課	
							28年度	上半期(予定)	上半期実績		下半期予定
「環境市民」による活動の促進	「環境市民」の取組や連携を支援します	市民活動や企業の取組に対する支援	③「環境市民」のネットワークづくりの促進	「ひらつか環境ファンクラブ」の活動の促進	「ひらつか環境ファンクラブ」の活動の促進	活動発表会 4回開催	緑化まつり及び環境フェアへ出展する。	活動発表会を2回実施した。 ・4月に「緑化まつり」に参加し、パネル展示と環境教室を実施した。 ・7月に平塚市役所本館で開催された「ひらつか環境フェア2015」に参加し、パネル展示と環境教室を実施した。	パネル展及び活動発表会を実施する。	環境政策課	
自然環境の保全と再生	生物多様性を保全します	生物多様性の保全対策の推進	①生物多様性の保全策の検討	生物多様性の保全に向けた仕組みづくりの検討	生物多様性の保全に向けた仕組みづくりの検討	進行管理	神奈川県が生物多様性地域戦略を策定したため、本市では、それに基づき生物多様性の関連施策を実施する。	神奈川県が生物多様性地域戦略を策定したため、本市では、それに基づき生物多様性の関連施策を実施する。	神奈川県が生物多様性地域戦略を策定したため、本市では、それに基づき生物多様性の関連施策を実施する。	博物館	
				②野生生物の情報収集	野生生物の情報収集・発信			野生生物の情報収集・発信	情報収集・発信		市内各所の植物に関する情報を収集し、標本とデータを整理する。
			③生物空間の保全対策の推進	みどりと水辺のネットワークの形成	みどりと水辺のネットワークの形成	植栽等の整備	公共スペースへの植栽等の整備を推進し、みどりと水辺のネットワークを形成することによって、生物の生育・生息空間の連続性を確保する。	公共・公益スペースへの植栽等を行い、緑のネットワーク形成を図った。公園、広場等の公共用地及び公民館等の244個のプランターや花壇に住民団体、公共機関の協力を得ながら花苗を植栽した。	公共スペースへの植栽等の整備を推進し、みどりと水辺のネットワークを形成することによって、生物の生育・生息空間の連続性を確保する。	みどり公園・水辺課	
				生物空間の維持管理と利用	生物空間の維持管理と利用		維持管理と利用	・里山保全モデル事業、環境教室、大学交流事業を実施する。 ・馬入水辺の楽校にて「エコアップ隊」6回実施予定。	・馬入水辺の楽校にて「エコアップ隊」6回実施した。 ・里山保全モデル事業(里山の草刈り等)、環境教室、大学交流事業(田植え)を実施した。		・馬入水辺の楽校にて「エコアップ隊」5回実施予定。 ・里山保全モデル事業を6回、市民・大学交流事業を2回開催する予定。
			④野生生物への理解の促進	自然についての展示、講座、観察会等の実施	自然についての展示、講座、観察会等の実施	4回	自然観察に関する講座や動植物を調べる行事を開催する。	セミの抜け殻を調べる行事(2回)、平塚の生物をテーマとする講座(1回)を実施し、昨年度の抜け殻調査結果の展示(1回)を開催した。	キノコの観察会(1回)を実施する。	博物館	
			⑤鳥獣対策の推進	鳥獣対策の推進	鳥獣対策の推進		予防策の周知、イノシン捕獲檻の設置30箇所	イノシン捕獲のために既存の罠(箱罠20基、くくり罠18基)に加え、新たにくくり罠15基を設置する。また、自主防除資材への補助を継続して実施する。	地域の状況を考慮し、箱わなは18基、くくり罠は15基を設置している。自主防除資材への補助は19件行った。		箱わなの設置は上半期と同程度とし、くくり罠は集中捕獲を実施するなどして新たに15基を設置する。自主防除資材への補助を広く周知し、さらに多くの農業者の活用を促進する。
					特定外来生物の防除	特定外来生物の防除	捕獲・処分の実施	引き続き、周知、捕獲等実施する。	特定外来生物であるアライグマを41匹捕獲し、処分した。	引き続き、周知、捕獲等実施する。	環境政策課

(2)重点施策の具体的な取組

施策の方向	施策の柱	施策の項目	具体的な取組内容	事業計画 (下線は変更後)		28年度			主管課	
				28年度	28年度	上半期(予定)	上半期実績	下半期予定		
										28年度
自然環境の保全と再生	里山を保全し再生します	里山の保全とふれあいの推進	①里山保全モデル地区における活動の推進	里山保全モデル地区における活動の推進	里山保全モデル地区における活動の実施	里山の維持管理と活用	5月開催予定	里山保全モデル事業(里山の下草刈り等)を1回開催した。	里山保全モデル事業を6回開催する予定。	環境政策課
			②市民を主体とした継続的な里山保全活動の促進	市民を主体とした継続的な里山保全活動の促進	市民を主体とした継続的な里山保全活動の促進	里山保全に関する講座・研修の実施、市民を主体とした里山保全活動の実施、ホームページ等による里山保全に関する情報の発信	・里山保全に関する研修等を実施する。 ・ホームページ等で情報発信を行う。	・里山保全モデル事業(里山の下草刈り等)を1回開催した。 ・ホームページでボランティアを募集した。 ・平塚市内で里山保全活動をする2団体に対して補助金を交付した。	・引き続き、ホームページでの情報発信や市民活動支援を行う。 ・オオムラサキの保全に関する講習を実施する予定。	
			③里山の自然とのふれあいの促進	里山体験教室等の開催	里山体験教室等の開催	9回	里山保全モデル事業を1回、市民・大学交流事業を1回、夏休み子ども環境教室を1回開催する。	里山保全モデル事業(里山の下草刈り等)を1回、市民・大学交流事業(田植え)を1回、夏休み子ども環境教室を1回開催した。	里山保全モデル事業を6回、市民・大学交流事業を2回開催する予定。	
	農地を保全し活用します	農業の活性化と農業とのふれあいの推進	①農業活性化の推進	担い手育成事業	担い手育成事業	農業経営改善計画認定推進活動の実施	認定農業者の再認定活動を確実にを行うことを中心に、農業経営改善計画認定推進活動を推進する。	認定農業者の再認定活動を確実に、農業経営改善計画認定推進活動を推進した。認定期限を迎える、対象6件に対し、6件の再認定を行った。	認定農業者の再認定活動を各自に行い、農業経営改善計画認定推進活動を推進する。	農水産課
				サポートファーマー育成事業	サポートファーマー育成事業	農作業研修・講義の開催	平成28年度から廃止。	サポートファーマー育成事業の代替として、援農ボランティア事業を実施し、ボランティアと農家のマッチングを11件行った。	援農ボランティア事業の普及・啓発を行う。	
			農地の貸し借りの促進	農地の貸し借りの促進	農地制度に関する情報の発信による農地の貸し借りの促進	農地集積・集約及び遊休化防止・解消を図るため、農地制度の情報発信を行い、意欲のある担い手への農地の利用集積を促進する。(新規利用権設定面積 ※年間目標7ha)	農地集積・集約及び遊休化防止・解消を図るため、農地制度の情報発信を行い、意欲のある担い手への農地の利用集積を促進する。(新規利用権設定面積 ※年間目標7ha)	利用集積農地面積:約7ha	さらに、貸し借りを促進し、年間目標である7ha以上の利用集積を目指す	農業委員会
			②市民と農業とのふれあいの充実	市民農園整備支援事業	市民農園整備支援事業(市民農園整備に対する助成・開設)	1箇所	市民農園の候補地の選定と開設に向け事前調査等の手続きを行う。	市民農園の候補地の募集のため湘南農業協同組合の組合員へ開設案内チラシを回覧し周知したが、市民農園開設に適切な候補地が挙がらなかったため、今年度は新たに市民農園を開設しないこととした。	今年度は新たに市民農園を開設しないこととしたため、より既存の市民農園の利用者を増加させるため周知を行う。	農水産課

(2)重点施策の具体的な取組

施策の方向	施策の柱	施策の項目	具体的な取組内容	事業計画 (下線は変更後)	28年度			主管課		
					28年度	上半期(予定)	上半期実績		下半期予定	
自然環境の保全と再生	農地を保全し活用します	農業の活性化と農業とのふれあいの推進	②市民と農業とのふれあいの充実	ひらつか花アグリ「農の体験・交流館」の運営	農の体験・交流館の管理運営・広報活動の実施	大型市民農園施設(管理休憩施設・公的農園)の管理運営を行う。	大型市民農園施設(管理休憩施設・公的農園)の管理運営を行った。	大型市民農園施設(管理休憩施設・公的農園)の管理運営を行う。	農水産課	
					花畑創出事業の実施	・金田地区の農家やJAと協働し、リコリスの開花箇所を増やしていく。 ・平成27年度に植えた球根の開花状況を踏まえて、今後の植え付け数や場所を検討する。	下半期配布に向けて、協力者と植え付け数、配布時期の検討した。また、リコリスの開花状況が思わしくないことから、クリムソンクローバーの配布も検討した。JA金田支所の回覧版で協力農家を募集した。	協力農家に希望品種(クリムソンクローバー、リコリス)を配布する。協力者と次年度の配布品種について検討する。		
				農業体験学習の支援	農業体験学習の支援	農業体験学習の支援	米づくり体験について、田植え体験、草とり体験を行う。	6月18日(土)田植え体験 7月16日(土)草とり体験を実施した。		10月15日(土)収穫体験 10月16日(日)乾燥・もみすり機の作業見学、米の受け渡しを実施予定。
				地産地消の推進	地産地消の推進	ベジタを活用して平塚産農産物をPR	着ぐるみを様々な場で活用するなど、農業理解促進に繋げる。	SunSunマルシェ、緑化まつり、等の様々なイベントに参加し、平塚産農産物をPRした。		でてこいまつり、ひらつか花アグリ大収穫祭、等のイベントに引き続き参加し、平塚産農産物のPRをする。
			③地産地消の推進	地場産品の普及	学校給食における地場産品の利用	地元農家が生産した新鮮な野菜、平塚漁港で水揚げされた魚や水産加工品等、地場産品の使用を推進する。	平塚産野菜を月平均で4~5品目決めて使用し、さらに指定品以外でも平塚産が供給可能な場合は、積極的に使用した。(割合については中間報告なし)	地元農家が生産した新鮮な野菜、平塚漁港で水揚げされた魚や水産加工品等、地場産品の使用を推進する。	学校給食課	
					「湘南ひらつかふれあいマーケット」の開催、「湘南ひらつか名産品」の普及・PR等	・湘南ひらつかふれあいマーケットを月1回開催する。 ・湘南ひらつか名産品の普及・宣伝を行う。	・湘南ひらつかふれあいマーケットを月1回開催した。 ・緑化まつり、七夕まつり、花巻まつり特産品フェアなど各種物産展等に参加するとともに、「湘南ひらつか名産品」のパンフレット等により地場産品をPRした。	・湘南ひらつかふれあいマーケットを月1回開催する。 ・商業まつり、湘南ひらつか囲碁まつりなど各種物産展等に参加するとともに、「湘南ひらつか名産品」のパンフレット等により地場産品をPRする。		
				地域ブランドの開発支援等の実施	・産業活性化会議の開催 ・産業間連携ネットワーク事業の展開 ・プロジェクトチームの支援 ・事業者の支援	・産業活性化会議及び推進会議を開催した。 ・産業間連携ネットワーク事業を展開し、会員及びプロジェクトチームの募集を開始した。 ・認定事業者の新商品開発等を支援した。	・産業間連携ネットワーク事業の展開 ・プロジェクトチームの支援 ・事業者の支援	産業振興課 農水産課 商業観光課		

(2)重点施策の具体的な取組

施策の方向	施策の柱	施策の項目	具体的な取組内容			事業計画 (下線は変更後)	28年度			主管課		
							28年度	上半期(予定)	上半期実績		下半期予定	
都市環境の保全と創造	うるおいとやすらぎのあるまちにします	みどりのネットワークの形成	①拠点となるみどりの確保	身近な公園整備の推進	身近な公園整備の推進	高麗山公園再整備、街区公園再整備	—	—	桜の植栽(1本)及びサツキツツジの植栽(70m)を行う予定。	みどり公園・水辺課		
						花とみどりのまちづくりの推進	花とみどりのまちづくりの推進	公共施設への草花等の配布	公園、広場等の公共用地及び公民館等の243個のプランターや花壇に花苗を配布する。		実績なし。	10月に公共施設等へ花苗を6,480株配布予定。
								モデル地区への草花の苗の配布	モデル地区及びモデル商店街へ花苗を2,660株、商店会へ360株を配布する。		6月にモデル地区へ花苗を2,300株、商店会へ360株を配布した。	11月にモデル地区及びモデル商店街へ花苗を2,300株、商店会へ360株を配布する。
			②みどりのつながりの確保	生垣の設置促進と良好な樹木等の保全	新たな生垣の設置に対する助成	その他民有地緑化策についても検討	新たな生垣設置に対して助成を行う。(年間目標160m)	実績なし。	新たな生垣設置に対して助成を行う。			
					保全樹林制度による樹木等の保全	保全樹木63本 保全樹林9箇所 保全生垣5箇所	保全樹木56本 保全樹林8箇所 保全生垣5箇所	保全樹木56本 保全樹林8箇所 保全生垣5箇所	保全樹木56本 保全樹林8箇所 保全生垣5箇所			
			道路沿いの緑化	道路沿いの緑化	市民による緑化協力箇所数12箇所(苗木の提供4,000本)	11箇所に2,600本程度を提供予定。	8箇所に2,277本を提供し緑化を行った。	12箇所に2,300本程度を提供予定。	道路管理課			
			③市民や事業者による緑化活動の支援と促進	緑化に関する普及啓発の実施	緑化に関する普及啓発の実施	緑化まつり、緑化ポスター・標語コンクールの実施	第43回平塚市緑化まつりの実施 第43回平塚市緑化ポスター・標語コンクールの実施	第43回緑化まつりを開催し、2日間で60,000人の来場があった。 第43回平塚市緑化ポスター・標語コンクールを実施した。(ポスター573点、標語731点)	第44回平塚市緑化まつり開催に向けた検討を行う。 第43回平塚市緑化ポスター・標語コンクール表彰式を実施する。		みどり公園・水辺課	
				市民の緑化活動に対する支援	市民の緑化活動に対する支援	緑化モデル団体や公園愛護会の活動に対する支援	うるおいとやすらぎのあるまちにするため、市民の緑化活動に対する支援策として、地域で緑化を推進する「緑化モデル団体」及び「公園愛護会」への支援を継続し、みどりのネットワーク形成に努める。	公園愛護会 165団体へ補助金・交付金の交付、会報の発行(1回目)、総会の開催 緑化モデル団体 25団体へ花苗を配布した。	公園愛護会 研修会の実施、会報の発行(2、3回目)、第2回事業の開催 緑化モデル団体 1団体運営補助金を交付する。 花苗を配布する。			
				事業所等における緑化の促進	事業所等における緑化の促進	事業所等における緑化促進に関する指導	まちづくり条例に基づき、事業所等における緑化促進に関する指導を実施する。	まちづくり条例に基づき、緑化指導を実施した。(緑化計画書の提出は23件、その他にもできるだけ多くの緑地を確保するよう指導した。)	まちづくり条例に基づき、事業所等における緑化促進に関する指導を実施する。			

(2)重点施策の具体的な取組

施策の方向	施策の柱	施策の項目	具体的な取組内容	事業計画 (下線は変更後)		28年度			主管課	
				28年度	28年度	上半期(予定)	上半期実績	下半期予定		
										28年度
都市環境の保全と創造	うるおいとやさぎのあるまちにします	さわやかで清潔なまちづくりの推進	①さわやかで清潔なまちづくりの推進	「美化推進モデル地区」における取組の支援	「美化推進モデル地区」における取組の支援	モデル地区・活動等の充実	美化モデル地区に対し、清掃や条例啓発等の美化活動に必要な支援を行う。	美化モデル地区に対し、清掃や条例啓発等の美化活動に必要な支援を行った。	美化モデル地区に対し、清掃や条例啓発等の美化活動に必要な支援を行う予定。	循環型社会推進課
				地区美化推進委員会に対する支援	地区美化推進委員会に対する支援	活動に対する助成や連絡協議会の開催等	事業計画にさわやか条例の見直しに向けた協議を追加し意見交換等を行う。	連絡協議会を開催し、まちぐるみ大清掃や補助金支給に関する事務連絡を行うほか、各地区の取組について情報交換を行った。	連絡協議会を開催し、まちぐるみ大清掃や補助金支給に関する事務連絡を行うほか、さわやか条例の改正について情報交換を行う。	
				清潔なまちづくりに向けた普及啓発の実施	清潔なまちづくりに向けた普及啓発の実施	まちぐるみ大清掃の実施(年2回)、ポイ捨て防止キャンペーンの実施等	引き続きまちぐるみ大清掃やキャンペーンを行う。	春のまちぐるみ大清掃を1回実施した。また、予定していた条例キャンペーンは雨天のため中止になった。	秋のまちぐるみ大清掃を1回、土木部との合同による条例キャンペーンを1回実施する予定。	
地球環境保全への貢献	地球温暖化防止取り組みます	新エネルギーの導入促進	①公共施設における新エネルギーの率先導入	公共施設への太陽光発電システムの率先導入	公共施設への太陽光発電システムの率先導入	各施設の完成に向けた工事	各施設の完成に向けた工事を推進する。	消防署神田出張所の太陽光発電システムの工事発注準備を行った。	施設の完成に向けて工事を進める。	建築住宅課 事業担当課
				新エネルギー導入に関する調査・検討の実施	新エネルギー導入に関する調査・検討の実施	調査・検討	引き続き新エネルギーに関する情報収集などを行う。	引き続き新エネルギーに関する情報収集などを行った。	引き続き新エネルギーに関する情報収集などを行う。	環境政策課
				一般住宅への太陽光発電システム等の設置に対する助成	一般住宅への太陽光発電システム等の設置に対する助成	事業終了	—	—	—	
				事業者の太陽光発電システム等の設置に対する支援	事業者の太陽光発電システム等の設置に対する支援	事業終了	—	—	—	
				事業者の太陽光発電システム等の設置に対する支援	事業者の太陽光発電システム等の設置に対する支援	本市融資制度内に資金メニューの設置・利子補給・信用保証料補助	資金メニューに「地球温暖化対策資金」を設置するとともに融資を受けた事業者に対し、利子補給・信用保証料補助を行う。	地球温暖化対策資金の融資を1件実行した。	引き続き「地球温暖化対策資金」の資金メニューについてホームページ、チラシなどにより周知を行う。また、融資実行案件に対しては、各補助金の手続きを進めていく。	産業振興課

(2)重点施策の具体的な取組

施策の方向	施策の柱	施策の項目	具体的な取組内容		事業計画 (下線は変更後)	28年度			主管課		
						28年度	上半期(予定)	上半期実績		下半期予定	
地球環境保全への貢献	地球温暖化防止に取り組みます	新エネルギーの導入促進	②一般家庭や事業者への太陽光発電システム等の導入促進	新エネルギーに関する普及啓発の実施	新エネルギーに関する普及啓発の実施	イベントでのPRや子ども環境教室の開催など	緑化まつりやひらつか環境フェアで環境教室を開催する。	緑化まつりやひらつか環境フェアなどのイベントにおいて、市民団体とともに新エネルギーに関する環境教室等を実施した。	各種イベントでのPR及び環境学習教材の貸出を行い、普及啓発を図る。	環境政策課	
				日常生活における環境への配慮の取組の促進	日常生活における環境への配慮の取組の促進	「ひらつかCO2CO2プラン」の取組呼びかけなど	ひらつかCO2CO2プランへの取組を呼び掛ける。	「環境フェア」などのイベントや小中学校、事業者、市民団体、公共施設等を通じて、市民等にコツコツプランなどの普及に努めた。	上半期の実施状況を振り返り、次年度の取組について検討する。		
		①環境に配慮したくらしの普及	一般住宅への太陽光発電システムの設置に対する助成(再掲)	一般住宅への太陽光発電システムの設置に対する助成(再掲)	事業終了	—	—	—	—		—
			電気自動車等の導入に対する助成	電気自動車等の導入に対する助成	事業終了	—	—	—	—		—
			自治会等が管理する防犯灯へのLEDの導入に対する助成	自治会等が管理する防犯灯へのLEDの導入に対する助成	設置費の助成	15灯	13灯	0灯	危機管理課		
		雨水の有効活用の促進	雨水の有効活用の促進	雨水貯留槽の設置に対する助成 20基	10基	4基	16基	下水道経営課			
		省エネルギー機器等の利用促進	省エネルギー機器等の利用促進	イベント等における情報提供	市民団体や事業者等と協力し、「ひらつか環境フェア2016」等を開催し、省エネ機器等の情報提供を行う。	子どもを対象に太陽光パネルを利用した工作教室を実施した。	イベント等の開催時に合わせて、適宜、情報提供する。	環境政策課			
		クール・ビル作戦等の実施	クール・ビル作戦等の実施	クール・ビル作戦、クール・タウン作戦の実施	「みどりのカーテンコンテスト」を実施します。	「みどりのカーテンコンテスト」参加者を募集した。	「みどりのカーテンコンテスト」入賞者に対して、表彰式を開催する。	環境政策課			

(2)重点施策の具体的な取組

施策の方向	施策の柱	施策の項目	具体的な取組内容	事業計画 (下線は変更後)		28年度			主管課	
				28年度	上半期(予定)	上半期実績	下半期予定			
								28年度		
地球環境保全への貢献	地球温暖化防止に取り組みます	くらしや事業活動における環境への配慮の促進	②環境に配慮した事業活動の普及	平塚市環境共生型企業懇話会の開催(再掲)	平塚市環境共生型企業懇話会の開催(再掲)	懇話会の開催活動発表	施設見学や講演会等を開催し、その他に役員会とパネル展示等による活動発表を行う。	施設見学と講演会、役員会を開催した。また、パネル展示等による活動発表を環境フェアで行った。	施設見学と事例研究会を開催し、その他に役員会とパネル展示等による活動発表を行う。	産業振興課
				事業者の太陽光発電システム等の設置に対する支援(再掲)	事業者の太陽光発電システム等の設置に対する支援	本市融資制度内に資金メニューの設置 利子補給・信用保証料補助	資金メニューに「地球温暖化対策資金」を設置するとともに融資を受けた事業者に対し、利子補給・信用保証料補助を行う。	地球温暖化対策資金の融資を1件実行した。	引き続き「地球温暖化対策資金」の資金メニューについてホームページ、チラシなどにより周知を行う。 また、融資実行案件に対しては、各補助金の手続きを進めていく。	
				事業活動における環境への配慮の促進	事業活動における環境への配慮の促進	事業者に対する働きかけ、情報提供、設備導入に対する助成	環境設備の導入助成制度を広報紙、ホームページ、チラシなどにより周知を行う。	環境設備の導入助成制度の申請は無かった。 企業立地促進補助金・環境設備助成に関する内容をホームページや平塚市ビジネス支援ガイドに掲載し、企業へ周知を図った。	湘南ひらつかテクノフェア等の機会を利用し、引き続き周知を行う。	
				建築に伴う環境負荷の低減	建築に伴う環境負荷の低減	法令に基づく指示等の実施	法令に基づく指示等の実施	法令に基づく指示の実施を徹底した。	法令に基づく指示等を実施する。	
			③市の事業活動における環境への配慮	ひらつかエコモードの取組の推進	ひらつかエコモードの取組の推進	取組の推進	平成28年度の目標に向け、取組を継続的に推進する。	平成28年度の目標達成に向け、省エネルギー、省資源の取組などを継続的に推進した。	平成28年度の目標達成に向け、省エネルギー、省資源の取組などを継続的に推進するとともに、環境監査を行う。	環境政策課
				ごみの焼却に伴う余熱利用の推進	ごみの焼却に伴う余熱利用の推進	供用開始	余熱利用施設の躯体工事、屋上工事等を行う。	躯体工事、屋上工事等を行った。	内装工事、外構工事等を行い、施設を完成させる。	環境施設課
				環境に配慮した公共施設の整備の推進	環境に配慮した公共施設の整備の推進	各施設の完成に向けた工事	環境に配慮した施設の整備を推進する。	競輪場メインスタンド整備事業や余熱利用施設建築工事など、環境に配慮した施設の整備工事を行っている。	施設の完成に向けて工事を進める。	建築住宅課 事業担当課
						防犯灯へのLEDの導入 50灯	50灯	90灯(新設40灯、交換50灯)のLED防犯街路灯を導入した。	既存蛍光灯・水銀灯等の防犯街路灯6,846灯のLED化を実施する。	危機管理課
						街路灯のLED化の検討・導入	1,300灯をLED化するために契約手続きを進める。	街路灯をLED化するため、エスコ方式により約1,300灯の発注を行った。	エスコ方式により街路灯のLED化を実施する。	道路管理課

(2)重点施策の具体的な取組

施策の方向	施策の柱	施策の項目	具体的な取組内容	事業計画 (下線は変更後)			28年度			主管課
				廃棄物発電	廃棄物発電	発電余剰分売電	上半期(予定)	上半期実績	下半期予定	
地球環境保全への貢献	地球温暖化防止に取り組みます	くらしや事業活動における環境への配慮の促進	③市の事業活動における環境への配慮	廃棄物発電	廃棄物発電	発電余剰分売電	発電余剰分の売電	環境事業センター運営事業者が発電余剰分12,877,818kwhを売電した。	発電余剰分を売電する。	環境施設課
			公共施設における環境に配慮した電力調達契約の推進	公共施設における環境に配慮した電力調達契約の推進	事業者の選定電力調達	引き続き、環境に配慮した事業者選定を推進する。	—	環境評価項目を満たした事業者を対象に入札を実施し、契約を行う。	契約検査課 環境政策課 事業担当課	
	循環型社会をつくれます	廃棄物の発生抑制・資源化・適正処理の推進	①廃棄物の発生抑制・資源化の推進	ごみの減量化・資源化に向けた普及啓発	ごみの減量化・資源化に向けた普及啓発	ごみ減量化・資源化協力店制度の拡充等	ごみ減量化・資源化協力店の利用を啓発するとともに、協力店を拡充する。	閉店等により、協力店は減少した。(180店)	12月発行予定のごみ通信に協力店を紹介する記事を掲載予定。	循環型社会推進課 環境施設課
				家庭ごみの有料化に向けた検討	家庭ごみの有料化に向けた検討	有料化に向けた調査・研究	廃棄物対策審議会に対し有料化を含む具体的な調査、研究を依頼する予定。	廃棄物対策審議会では、戸別収集の調査・研究を行っており、有料化に向けた直接的な検討はしていない。	廃棄物対策審議会では、戸別収集の調査・研究を行っており、有料化に向けた直接的な検討はしない予定。	循環型社会推進課

(2)重点施策の具体的な取組

施策の方向	施策の柱	施策の項目	具体的な取組内容	事業計画 (下線は変更後)		28年度			主管課
					28年度	上半期(予定)	上半期実績	下半期予定	
地球環境保全への貢献	循環型社会をつくれます	廃棄物の発生抑制・資源化・適正処理の推進	生ごみの減量化・資源化の促進	生ごみの減量化・資源化の促進	コンポスターの販売 115台	イベントやチラシの回覧、一般家庭での生ごみ処理推進事業で更なる啓発を図っていく。	イベントでの啓発、回覧での広報活動を実施した。コンポスターの販売実績は42台。	庁内2か所(リサイクルプラザ、循環型社会推進課)で販売を行います。また、ごみ通信(回覧)などで広報を行う。	循環型社会推進課
				電動生ごみ処理機購入費の助成 30件	イベントやチラシの回覧、一般家庭での生ごみ処理推進事業で更なる啓発を図っていく。	イベント(緑化まつり)での紹介、補助制度説明のチラシを配布した。また、回覧での広報活動を実施した。電動生ごみ処理機購入費の助成件数は14件。	回覧、ホームページ等でさらなる啓発を図る。		
			事業系ごみ多量排出者に対する指導	事業系ごみ多量排出者に対する指導	58件	各事業所の排出量を把握し、多量排出事業者に減量化等計画書を提出させる予定。	各事業所の排出量を把握し、多量排出事業者62社に減量化等計画書の提出を求めた。	多量排出事業者のうち15社に対し、立入調査を行う予定。	
			剪定枝の有効利用の検討	剪定枝の有効利用の検討	市内から排出される剪定枝を二宮町に完成した資源化施設へ搬出	引き続き、剪定枝の分別収集を行い、資源化に努める予定。	引き続き、剪定枝の分別収集を行い、資源化に努めている。 ※回収量121,860kg	引き続き、剪定枝の分別収集を行い、資源化に努める予定。	
		②廃棄物の適正処理の推進	焼却残さの資源化の推進	焼却残さの資源化の推進	新たなごみ焼却施設における焼却残さ資源化の開始	ごみ焼却施設焼却残さを資源化する。	計画通り、ごみ焼却施設焼却残さ3784.79tを資源化した。	ごみ焼却施設焼却残さを資源化する。	環境施設課
			新たなごみ焼却施設の整備	新たなごみ焼却施設の整備	ごみ焼却施設の整備・稼働	—	—	—	
			広域的なごみ処理の推進	広域的なごみ処理の推進	広域処理施設の整備、ごみ分別収集区分の統一等	分別収集区分の統一に係るマニュアルを運用する。	分別収集区分の統一に係るマニュアルを運用した。	分別収集区分の統一に係るマニュアルを運用する。	